

横浜北基署発 0708 第 2 号

令和 8 年 7 月 9 日

事業主各位

横浜北労働基準監督署長



令和 8 年度全国労働衛生週間横浜北地区推進大会の開催について

時下、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より労働基準行政の推進につきましては、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、神奈川県内における労働衛生に係る状況としては、腰痛や熱中症などの業務上疾病が依然として多く発生しているほか、精神障害に係る労災請求件数も増加しています。また、定期健康診断の有所見率は約 6 割と高い水準にあり、労働者の健康確保対策及び業務上疾病防止対策の更なる推進が必要となっております。

今年度におきましても 9 月 1 日から 9 月 30 日までを準備期間、10 月 1 日から 10 月 7 日までを本週間とする第 77 回全国労働衛生週間を迎えることになりました。

全国労働衛生週間については、昭和 25 年に初めて実施されて以来、国民の労働衛生に関する意識を高揚させて、事業場における自主的な労働衛生管理活動を通じた健康確保に大きな役割を果たしてきたところであります。

この度、全国労働衛生週間を迎えるに当たり、神奈川労務安全衛生協会ほか協賛団体におきまして、全国労働衛生週間横浜北地区推進大会を開催する運びとなりました。

つきましては、当署管内で働く方々の労働衛生の意識を高揚させる場として大変有意義な大会と思われることから、本大会の開催に当たり、本趣旨を御理解いただき、業務御多忙のことと存じますが、経営首脳者及び安全衛生管理担当者などの積極的な御参加いただきますようお願い申し上げます。